

高等部教育で子どもたちにつけたい力

青年のレポートをもとに学び合いました

大障教ニュース

青年教職員のための実践力アップ講座

大阪府立障害児
学校教職員組合
大阪市天王寺区
東高津町7-11
府教育会館704号
(TEL) 6765-8904
(FAX) 6765-8905



報告をもとに、参加者それぞれの悩みや疑問点を交流しました

1本目のレポートは、高等部国語の実践報告でした。グループ全員が授業に入ることが難しい状態でのスタートから、3年間で授業での取り組みを通して全員が楽しんで参加できるようになっていった様子を報告されました。「先生が楽しい授業」が「生徒にとっても楽しい授業」であることを授業担当者間で確認して実践をすすめ

たというお話が印象的でした。また、生徒たちが書道の作品を作りを通して表現する楽しさを感じながら、グループが安心して学べる場所になつていった様子に心打たれました。

2本目のレポートは、高等支援学校と支援学校小学部の教員を経験された中で、卒業後にむけて大切なことは何か、という実践報告でした。職業

生徒も先生も変わっています
た様子を報告されました

後の一学年の「ぼぼろスクエア」の実践の発表でした。一人ひとりが2年間という時間の中で、自分たちで悩み、考え、学び、成長していく様子を発表されました。また、実践をするうえで保護者との信頼関係を積み上げていくことの大切さや、青年が安心して自分を表現できる場にすること、仲間の大切さなどを学んでいく青年の姿を伝えていただきました。

今後も、「青年のための実践力アップ講座」では、「プレフェースタ」や「沖縄学習会」、「私の授業鉄板ネタ」など、様々な学習会を予定しています。ぜひ、お誘いあわせの上ご参加ください！

12月1日(日)、たかつガーデンにて「青年教職員のための実践力アップ講座」を開催しました。今回は、全障研大阪支部と合同で実施し、「学び合おう！高等部教育で大切なこと」というテーマで学習しました。10名が参加し、レポート報告をもとに交流し、実践を深め合いました。

1本目のレポートは、高等部国語の実践報告でした。グループ全員が授業に入ることが難しい状態でのスタートから、3年間で授業での取り組みを通して全員が楽しんで参加できるようになっていった様子を報告されました。「先生が楽しい授業」が「生徒にとっても楽しい授業」であることを授業担当者間で確認して実践をすすめ

徒の気持ちに寄り添い、その子の実態や背景をよく理解することの大切さを改めて実感する内容でした。

3本目のレポートは、卒業後の一学年の「ぼぼろスクエア」の実践の発表でした。一人ひとりが2年間という時間の中で、自分たちで悩み、考え、学び、成長していく様子を発表されました。また、実践をするうえで保護者との信頼関係を積み上げていくことの大切さや、青年が安心して自分を表現できる場にすること、仲間の大切さなどを学んでいく青年の姿を伝えていただきました。

また、石炭火力発電企業に今年投資した1位は、みずほ銀行(168億ドル)、2位が三菱UFJ銀行(146億ドル)、3位は三井住友銀行(79億ドル)と、上位3位を日本の銀行が独占していました。

ドイツとオランダの環境NGOが、2017年1月から今年9月までに、世界の民間銀行が石炭火力発電企業に1590億ドル(約17兆1700億円)もの莫大な融資を行っていると

いう調査結果を発表しました。しかも融資額の1位は、みずほ銀行(168億ドル)、2位が三菱UFJ銀行(146億ドル)、3位は三井住友銀行(79億ドル)と、上位3位を日本の銀行が独占していました。

ドイツとオランダの環境NGOが、2017年1月から今年9月までに、世界の民間銀行が石炭火力発電企業に1590億ドル(約17兆1700億円)もの莫大な融資を行っていると

いう調査結果を発表しました。しかも融資額の1位は、みずほ銀行(168億ドル)、2位が三菱UFJ銀行(146億ドル)、3位は三井住友銀行(79億ドル)と、上位3位を日本の銀行が独占していました。

ドイツとオランダの環境NGOが、2017年1月から今年9月までに、世界の民間銀行が石炭火力発電企業に1590億ドル(約17兆1700億円)もの莫大な融資を行っていると

は、働き続けるために必要な力を養うことはできず、小学生段階から積み上げている身辺自立に向けた学習のような力こそが大事であるというこ

とを発表されました。また、生

徒の気持ちは、その

子の実態や背景をよく理解す

ることの大切さを改めて実感

する内容でした。

3本目のレポートは、卒業後の一学年の「ぼぼろスクエア」の実践の発表でした。一人ひとりが2年間という時間の中で、自分たちで悩み、考え、学び、成長していく様子を発表されました。また、実践をするうえで保護者との信頼関係を築いていくことの大切さを感じました。

後半の意見交流では、子どもたちの進路指導に当たつての悩みや、学校の現状、保護者のねがい、就職する生徒に

とって必要な力等についての話がたくさん出て、大いに盛り上りました。今回

の学習会では、3つのレポートを通じて、改めて「安心して楽しく学べる場の大切さ」子ども保護者と信頼関係を築いていくことの大切さを感じました。

今後も、「青年のための実践力アップ講座」では、「プレフェースタ」や「沖縄学習会」、「私の授業鉄板ネタ」など、様々な学習会を予定しています。ぜひ、お誘いあわせの上ご参加ください！

大障教ホームページアドレス

<http://fc06331220171211.web2.blks.jp/>

Eメールアドレス : fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp

大障教ホームページアドレス <http://fc06331220171211.web2.blks.jp/> Eメールアドレス : fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp

厳しい指導は從わせる指導ではないことを常に意識したいと語られました

ドイツとオランダの環境NGOが、2017年1月から今年9月までに、世界の民間銀行が石炭火力発電企業に1590億ドル(約17兆1700億円)もの莫大な融資を行っていると

いう調査結果を発表しました。しかも融資額の1位は、みずほ銀行(168億ドル)、2位が三菱UFJ銀行(146億ドル)、3位は三井住友銀行(79億ドル)と、上位3位を日本の銀行が独占していました。

ドイツとオランダの環境NGOが、2017年1月から今年9月までに、世界の民間銀行が石炭火力

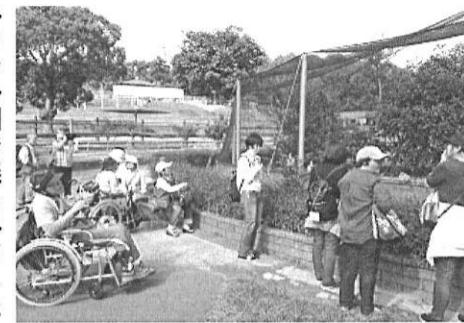


10月20日、日曜日。台風の合間に縫つて、当日は晴れ間ものぞく絶好の行楽日和でした。参加者の総勢は173名。今年のひまわり号は初めての南海電車。特急サザンの指定席3両に乗り込み、なんば駅をスタートしました。目的地は大阪府の南の端にある「みさき公園」です。電車の中でパンフレットをながめながらどこをまわろうかと相談したり、ちやつかりおやつをいただいていたりと、様々に電車の旅を満喫されていました。

さすが特急だけにあつと到着。電車を降りて目の前にある広い駅前のスペースで、出発式がありました。お弁当の到着が遅れていたので、時間つなぎに進行係のスタッフさんが、参加者がどのあたりから来られるのかを紹介してくださいました。中には岸和田市から一旦なんばまで北上し、折り返してみさき公園まで南下されている方もいらっしゃったようです。また、日本で一番古いスリル満点のジェットコースターがある

フレンドシップトレイン 大阪ひまわり号

今年も楽しく電車に乗りました！



みさき公園で楽しみました

という話や、ハートの形の模様があるキリンがいると、いう話など「みさき公園」についてのうんちく話を乐しく語ってくださいました。

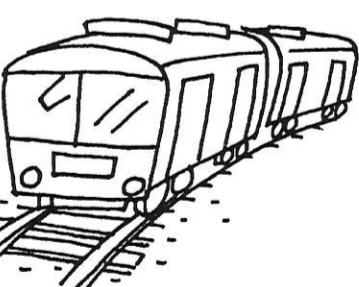
ゲートを入れるとすぐに芝生広場があり、早速グルーピごとに豪華なお弁当を広げ、舌鼓を打つておられました。食後は、なんと特別企画の野外ステージでのコンサートが始まり、ギターに合わせて一緒に歌ったり手拍子をとつたりして盛り上がりました。その後は広い園内をまわってクイズに答えるスタンプラリーの特別企画にチャレンジしている参加者もおられました。

いる子どもたちの姿もありました。帰りの電車の中では、笑顔の写真がいっぱい掲載され、多くの楽しい思い出を振り返

れている「ひまわり号メール通信」が配布され、「自分の写真があつた！」と、一ありました。初参加の方からは「来年もまた参加したい」と

旅は来年もまた、みんなを乗せて走ってくれることですが、「ひまわり号」は「来年もまた参加したい」

との声が上がっていました。「みさき公園」はなくなりしまうかもしないということですが、「ひまわり号」の旅は来年もまた、みんなを乗せて走ってくれることでしょう。



第19回 全国障害児学級&学校 学習交流集会 in 兵庫

日程：1月11日（土）～13日（月）

- 11日：全体会（神戸芸術センター）
- 12日：講座・文化バザール・分科会
(神戸市勤労会館・新長田勤労市民センター)
- 13日：教育フォーラム（神戸市勤労会館）

もうすぐ開催です！全国各地を1年ずつ巡り開催されるこの学習交流集会。今年は神戸・三宮と新長田で開催されます。

全国の素晴らしい実践レポートに学び、明日からの自身の実践に活かす。また、同じ大阪の仲間からの発表より刺激を受けて、明日のエネルギーに変える。どの講座を受けても外れないで、パンフレットとにらめっこすること間違いなしです。タイトルを読むだけでもワクワクするこの学習交流集会。締切、まだ間に合います。ぜひ現地でお会いしましょう。

参加される方は、参加申込書
を書記局に届けてください！

田頭伊織
(西淀川支援学校分会)

